

第100回技術倫理協議会 議事録

1. 日 時：2021年11月15日（月） 10：00～12：00
2. 場 所：オンライン会議（Zoom）
3. 出席者（役職順／所属順、敬称略）
議長：松久 寛
副議長：草柳 俊二、吉開 範章
幹事：田中 克、伊藤 和也、木下 宏揚
委員：石川 孝重、大西 公平、掛谷 英紀、貴志 公博、中野 智仁、夏目 賢一
アドバイザー：池田 駿介、長島 昭、札幌 順、三木 哲也
オブザーバー：川上 理英、吉沢 清晴
事務局：木暮 賢司
4. 議題
 - ① 前回議事録(案)について（審議）（技倫資料100-3-1, 100-3-2）
 - ② 第17回公開シンポジウムについて（審議）（技倫資料100-4）
 - ③ 公正研究推進協会掛谷委員から提案
「Let Scientific Evidence Determine Origin of SARS-CoV-2,Urge Presidents of the National Academies」同等の声明発信について（審議）（技倫資料100-5）
 - ④ 会員活動報告について（報告）（技倫資料100-6）
 - ⑤ 次回第101回以降協議会日程について（審議）（資料なし）
 - ・ 第101回：2021年●月●日（●）
 - ＊時間：●:00～●:00（予定）
 - ＊場所：Zoom（予定）
 - ⑥ その他
5. 議事
 - ① 前回議事録(案)について、議事内容の確認、審議を行い、原案は承認した。
 - ② 申込み状況及び準備状況を確認し、開催当日に備えることとした。
 - ③ 前回議論に基づき意見交換を行い、次回も審議を行うこととした。
 - ④ 定例の各学協会の活動概要が、各学協会委員から報告された。
 - ⑤ 次回第100回協議会は、2022年1月17日（月）10時からオンラインで開催する。
 - ⑥ その他 特に無し

④第 100 回技術倫理協議会（2021 年 11 月 15 日）会員学協会活動報告

	学協会名	報告概要
1	公正研究推進協会	11 月 2 日(火)13:00~16:10 に APRIN 技術倫理セミナー「事例で学ぶ技術者倫理」を開催した(オンライン・ライブ配信)。次回の理工学系分科会は 11 月 17 日(水)に開催予定。
2	電気学会	・10/6 倫理委員会を開催。2022 年 3 月の電気学会春の全国大会での技術者倫理シンポジウムの計画案他について審議した。
3	電子情報通信学会	(1) 技術と社会・倫理(SITE)研究会が、11 月 12 日に、オンラインにて、情報セキュリティ研究会、ライフインテリジェンスとオフィス情報システム研究会と共催により、情報セキュリティ、ライフログ活用技術、ライフインテリジェンス、オフィス情報システム、一般をテーマに開催され、データサイエンスと AI 倫理に関する 3 件の招待講演&パネル討論を含む 11 件の発表があった。 招待講演 1: 企業活動に ELSI を統合する.; 岸本充生(阪大) 招待講演 2: 科学技術をめぐる合意形成とエンジニアリングデザイン; 浜田良樹(旭川高専) 招待講演 3: 大学院レベルの ICT-ELSI 教育; 村上祐子(立教大) (2) 電子情報通信学会・倫理綱領および行動規範の改訂作業中: これまでに 5 回の作業部会を開き、2022 年 3 月までに中間草案を完成予定。
4	土木学会	土木学会では「設計変更ガイドライン」にかかわる「技術者倫理」に関するセミナー(仮称)の企画について検討している。 企画に関する打ち合わせを 10 月 25 日に開催した。
5	日本化学会	
6	日本機械学会	2022 年度年次大会の市民フォーラム、日本機械学会倫理規定の見直しについて検討を行い継続審議を行うこととした。
7	日本技術士会	1. 第 2 回倫理委員会: 10 月 20 日(水): 15:00~17:00 ①綱領小委員会 ・倫理綱領の改訂文案を作成し、倫理綱領改訂 WG に提示して有識者の意見聴取実施。WG 委員の意見を踏まえた修正案を検討中。 ・技術士全国大会の技術倫理情報連絡会(11/27)にて検討状況を報告し、会員との意見交換実施予定。 ・本年度の活動として倫理事例の収集と創作事例の作成を開始した。 ②啓発小委員会 ・技術者倫理シンポジウムの開催に向けた準備を開始。2022 年 5 月頃開催予定として、講演テーマや講師の選定について検討中。 ③情報小委員会 ・技術士全国大会の関連行事として技術者倫理情報連絡会を 11/26 に開催すべく準備中。 2. 今後の予定 第 3 回倫理委員会 2021 年 12 月 22 日(水) 15:00~17:00。

8	日本原子力学会	<p>2021/10/07 に委員会を開催.</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2022 春の大会における企画セッションの細目を検討している. ・ 委員会設立 20 年となるため、20 周年行事の催しを検討している. また、学会誌に倫理の専門家より投稿をいただく企画を検討している. ・ 研究機関 JAEA の安全文化について検討を継続している.
9	日本建築学会	<p>前回以降の報告事項無し.</p>
10	日本工学教育協会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工学教育誌 9 月号特集「これからの技術者が持つべき能力・感性－技術者倫理教育が目指すべきもの－」発刊（目次添付）. 論説 5 編，論文 9 編，事例紹介 13 編，報告 1 編掲載. 若干数頒布あり. ・ 科研費プロジェクト：映像教材制作に向け作業中.
11	日本非破壊検査協会	
12	日本マリンエンジニアリング学会	

(以上)